

心ひとつに

弥富市立桜小学校
学校だより
No.20
平成26年1月7日

夢実現のために努力を続けよう！

イタリアのビッグクラブACミランに入団し、背番号10のエースナンバーを付けることになった本田圭佑選手は、小学校時代の卒業文集に「**将来の夢**」という題で、次のように将来の夢をととても具体的に書いています。有言実行とは、まさにこのことだと驚かされます。夢が叶ったようにみえる本田圭佑選手ですが、「**まだ夢の途中。これからが一番重要**」と語ったそうです。

夢実現のために強い意志をもち続け、さらなる進化のために弛まぬ努力を続ける本田選手の姿やメッセージは、今を生きる子どもたちに前向きな勇気を与えてくれます。

ぼくは、大人になったら世界一のサッカー選手になりたいと言うよりなる。世界一になるには、世界一練習しないとダメだ。だから、今、ぼくは、ガンバっている。今はヘタだけれどガンバって必ず世界一になる。そして、世界一になったら大金持ちになって親孝行する。
Wカップで有名になって、ぼくは、外国から呼ばれてヨーロッパのセリエAに入団します。レギュラーになって10番で活躍します・・・後略

3学期始業式の話より（1／7）

冬休みも終わり、今日から3学期の始まりです。この冬休みは、家族の人たちと一緒に過ごすことが多かったと思います。冬休みの生活では、きまりを守って生活したり、生活のリズムをくずさないように生活したりできましたか。きつみなさんは、学習やお手伝いなど、計画したことが実行できるようにがんばったことと思います。

また、みなさんは、お正月という1年の始まりの行事の中で、この1年間をどんな年にしていこうかと、いろいろと考えてみたと思います。「**1年の計は、元旦にあり**」ということわざがあります。元旦というのは、1月1日が始まったときのことを言います。世の中で夢や目標をもたずに成功した人はいません。夢や目標は、自分自身の進む方向を決めるものです。方向が決まっていなかったために、毎日何となくただだと生活しては夢や目標は達成できません。

みなさんが、この1年の始まりの時期に、これからの3学期、これからの1年をどのように過ごしていくのかをよく考え、自分の夢や目標をもって生活していくことを大切にしてほしいと思います。

3学期は期間は短いですが、それぞれの学年のまとめをするとともに、次の学年に向けた準備を行うとても大切な学期です。6年生のみなさんにとっては、小学校最後の学期になりました。6年生の3学期の内容は、小学校6年間のまとめの学習になりますが、それらをしっかりとやることが、中学校へ向けた一番の準備になると思います。一日一日を大切に、小学校生活のまとめをしていきましょう。

それぞれの学年のまとめの中では、1学期から桜小学校では、「桜っ子しぐさ」に取り組んできました。お互いに対する思いやりを大切に、桜っ子しぐさを学級・学年・全校に広げていってください。

そして、学級の中で何でも言い合える仲間づくり・雰囲気づくり、いけないことをしている友達に対して、「やめろよ!」と言い合える真の友達関係づくり、また、人の話をしっかり聞いて考え合える学級づくりを進めていってください。

また、3学期には、6年生を送る会や4年生の二分の一人式など、大切な行事があります。そして、小学校では一番大切な学校行事である卒業式があります。「**感動ある卒業式**」をみんなで作ってあげていきましょう。一つ一つの行事にはそれぞれ大切な意味があります。その意味を考え目的をもって、力を合わせて取り組んでいきましょう。3学期のみなさんの頑張りに期待します。

それでは、これから寒い日が続きますが、うがい・手洗い・換気をしっかりと行い、風邪をひかないように気をつけて元気に生活していきましょう。